

- 問1 第一次世界大戦中、日本がドイツの権益を奪う目的で参戦する根拠となった、日本とイギリスが結んでいた同盟を何という？
- 問2 大正時代初期の護憲運動によって退陣に追い込まれた、当時の首相は誰？
- 問3 ガンディーが指導したインドの独立運動において、イギリスによる塩の専売に抗議して行われた象徴的な行動を何という？
- 問4 第一次世界大戦後、パリ講和会議で「民族自決」の原則を提唱した人物は誰？
- 問5 ロシア革命を主導し、世界初の社会主義政権を打ち立てた指導者は誰？
- 問6 民衆の幸福を重視する考え方である「民本主義」を唱えた人物は誰？
- 問7 大正時代初期、特定の藩出身者が政治を独占する仕組みを批判して起こった政治的な動きを何という？
- 問8 1918年、第一次世界大戦による急激な物価上昇の中で、富山県のどこの層の人々が米の安売りを求めて立ち上がったことがきっかけとなった民衆運動は何？
- 問9 1912年に起こった第一次護憲運動において、民衆が掲げた政治改革の目標は何というスローガン？
- 問10 1920年に設立された国際連盟に、日本はどのような立場で参加したか？
- 問11 第一次世界大戦のさなか、戦争による食料不足や困窮を背景にロシアで革命が起こったのは何年？
- 問12 雑誌『青鞥』の創刊号で、女性の目覚めを象徴する言葉として使われた天体は何？
- 問13 吉野作造が唱えた民本主義において、政治は最終的に何を最優先すべきであるとされた？
- 問14 1918年、ロシアで起きた社会主義革命に干渉する目的で、日本を含む列強が軍隊を派遣したことを何という？
- 問15 大正時代から昭和初期にかけて、国民が人間らしく生きる権利を保障するために掲げられた権利を何という？
- 問16 1911年、女性の地位向上と自由を求めて結成された文芸結社の中心人物は誰？
- 問17 大正時代に広まった、個人の尊厳や民主主義を重んじる風潮を何という？
- 問18 シベリア出兵の影響などにより米価が急騰し、全国規模で発生した暴動を何という？
- 問19 第一次世界大戦後に、平和原則として提案された14項目からなる構想を何という？
- 問20 日英同盟の解消を決定した国際会議が開催されたのは何年？
- 問21 労働者が賃上げや労働条件の改善を求めて行う争議のことを何という？
- 問22 ワシントン会議で合意された、太平洋地域の軍備制限に関する取り決めを何という？

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え</b> <b>日英同盟</b>	1914年に第一次世界大戦が勃発すると、日本はこの同盟を根拠にイギリス側として参戦しました。日本は中国の山東省にあったドイツの拠点などを攻撃し、権益を引き継ぎました。また、混乱に乗じて中国に対して「二十一か条の要求」を行い、中国国内の政治や経済への影響力を強めようとした。
問2	<b>答え</b> <b>桂太郎</b>	桂太郎は、軍部や官僚機構を背景にした典型的な藩閥政治家でした。しかし、大正時代の始まりとともに、「閥族打破・憲政擁護」を唱える民衆や政党の激しい批判にさらされ、わずか数ヶ月で内閣を総辞職することになりました（大正政変）。
問3	<b>答え</b> <b>塩の行進</b>	1930年、ガンディーは数百キロの道のりを歩いて海岸まで行き、自ら海水を煮て塩を作る「塩の行進」を行いました。これはイギリスの植民地支配に対する静かながら強力な抵抗の意思表示であり、インド全土の民衆を勇気づけました。
問4	<b>答え</b> <b>ウィルソン</b>	アメリカ大統領ウィルソンは、各民族が他国に支配されることなく、自分たちの政府や政治形態を自由に決める権利があるという「民族自決」の原則を提唱しました。
問5	<b>答え</b> <b>レーニン</b>	レーニンは、革命勢力であるボルシェビキを率いて、1917年に「パンと土地と平和」というスローガンを掲げて革命を成功させました。私有財産を否定し、生産手段を国が管理する社会主義の理想を現実の政策として実行に移しました。
問6	<b>答え</b> <b>吉野作造</b>	吉野作造は、主権が誰にあるかという問題よりも、政治の結果が民衆のためにあるべきだとする「民本主義」を提唱しました。彼は雑誌などを通じて、憲政の常道や普通選挙の重要性を説き、多くの若者や知識人に影響を与えました。彼の思想は、大正時代の民主化を求める風潮の大きな支柱となりました。
問7	<b>答え</b> <b>藩閥政治</b>	藩閥政治とは、特定の藩出身者が長期にわたって政府の要職を固める政治体制のことです。大正時代に入ると、これに対する国民の批判が強まり、「憲政擁護」を掲げて、憲法に基づいた政党中心の政治を求める運動（第一次護憲運動）が発生しました。
問8	<b>答え</b> <b>主婦</b>	1918年、富山県の漁村に住む主婦たちが、米の積み出しを阻止しようとした行動が報道されると、同様の困窮に苦しむ人々が共感し、米騒動として全国に広がりました。この運動は暴動の形をとり、警察が出動する事態にもなりました。これは民衆が政治に対する不満を直接行動で示した例です。
問9	<b>答え</b> <b>閥族打破・憲政擁護</b>	第一次護憲運動の際、国民や政党はこのスローガンを掲げて一致団結しました。「閥族打破」は特定の藩閥による支配を終わらせることを、「憲政擁護」は憲法に基づいた正常な政治を行うことを意味しています。
問10	<b>答え</b> <b>常任理事国</b>	1920年に発足した国際連盟において、日本は五大国の一角として常任理事国を務めました。これは、日本が世界的に影響力を持つ強国として認知されていたことを意味します。
問11	<b>答え</b> <b>1917年</b>	1917年に、まず皇帝を退位させる革命が起き、その後レーニン率いる社会主義勢力が権力を握る二段階の革命が進行しました。これにより世界で初めて社会主義政権が誕生し、ロシアの歴史が大きく変わりました。
問12	<b>答え</b> <b>太陽</b>	平塚らいてうが『青鞥』創刊号に寄せた宣言文で、「元始、女性は実に太陽であった。真実の人であった。今は、女性は月である」と述べました。これは、古代には女性が自由な存在であったことを示し、失われた権利を取り戻そうとする決意を表しています。
問13	<b>答え</b> <b>民衆の利益</b>	吉野作造は、天皇主権という日本の枠組みの中で、いかに民主的な政治を実現するかを模索しました。その結果、主権の所在を問うよりも、政治を行う目的が「民衆の利益」にかなっているかどうか、そして民衆が政治に影響を与えられるかという点を重視すべきだと説きました。
問14	<b>答え</b> <b>シベリア出兵</b>	1918年、日本はアメリカの呼びかけに応じる形で、チェコスロバキア軍の救出などを名目に軍隊をシベリアへ派遣しました。しかし、期待したほどの成果は上がらず、国内では米価高騰の原因にもなりました。
問15	<b>答え</b> <b>生存権</b>	生存権とは、国民が「健康で文化的な最低限度の生活」を送る権利のことです。大正時代から人々の権利意識が高まり、後に日本国憲法にも盛り込まれました。この権利は、生活を維持するための公的な支援や、労働条件の改善を求める根拠となりました。
問16	<b>答え</b> <b>平塚らいてう</b>	平塚らいてうは、1911年に女性だけの文芸雑誌『青鞥』を創刊し、青鞥社を結成しました。彼女は、理知と感性の両面から女性の目覚めを説き、旧来の家族制度に疑問を投げかけました。
問17	<b>答え</b> <b>大正デモクラシー</b>	この風潮のもとで、普通選挙運動や労働運動、女性解放運動などが盛んに行われました。また、憲法を守ることを掲げた「護憲運動」などもこの時期の特徴です。
問18	<b>答え</b> <b>米騒動</b>	1918年、富山県の漁村から始まった主婦を中心とする「米を安く売れ」という運動は、瞬間に全国へと広がりました。多くの人が米屋や豪商を襲撃する暴動に発展し、軍隊が出動するほどの事態となりました。この混乱は、当時の寺内正毅内閣の退陣を決定づける要因となりました。
問19	<b>答え</b> <b>十四か条の平和原則</b>	1918年、アメリカ合衆国のウィルソン大統領は、平和の維持には秘密外交の廃止や軍備縮小、国際的な協調が必要であると、14項目からなる平和の原則を発表しました。この中には、平和のための国際組織の設立や、民族自決の原則が示されています。
問20	<b>答え</b> <b>1921年</b>	アメリカの呼びかけにより1921年にワシントン会議が開催されました。この会議で、日本を軍事的に抑制し、中国の主権を尊重させる国際秩序を目指すため、日英同盟の解消が合意されました。
問21	<b>答え</b> <b>労働争議</b>	労働者は自らの権利を守り、生活を改善するために労働組合を組織しました。労働組合は、使用者に対して賃上げや労働時間の短縮、職場環境の改善を求めてストライキ（同盟罷業）などを行うようになり、これらを労働争議と呼びます。
問22	<b>答え</b> <b>海軍の軍縮</b>	ワシントン会議では、主力艦の保有制限が合意され、日本・アメリカ・イギリスなどの軍艦保有量が一定の枠が設けられました。これにより一時的に海軍の軍備競争が緩和されました。